



【お問合せ】
美浜町エネルギー環境教育体験館
美浜町丹生62-1
☎0770-39-1116
✉kiipas-u@town.fukui-mihama.lg.jp

GO TO

きいばす



かけるくん

休館日のご案内です。
12月～3月は、毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)と、年末年始(12/29～1/3)をお休みさせていただきます。



みえるくん

- ・11月来館者数 624人
(累計 117,074人)
 - ・10月発電電力量 10,213kWh
 - ・10月使用電力量 6,231kWh
- 注) 使用電力量には電力会社から購入した分も含まれています。



出力100kW(1基50kW)
一般家庭で使用する電力量300kWh/月として、約34軒分の電力量を発電しました。



きいばすの追尾式太陽光発電システムを見学。



エレベータがどのように省エネされているのかをモデル装置で体験。



きいばすでの全体学習の様子。地球温暖化の影響やエネルギー生産の種類について学ばれました。



その後、美浜町総合体育館に移動して、各チーム合同で意見交換や発表活動をされました。
2日にきいばすと学校をオンラインでつないで事前学習を行い、当日はきいばす担当の省エネチーム、再生可能エネルギーチーム、そしてPRセンター担当の原子力チームに分かれ、プログラムを体験。

7日に東京・明星中学校の2年生109名が、美浜原子力PRセンターとのコラボ企画『エネルギー生産現場で知る日本のエネルギー事情』を体験されました。

ベルトンくん



11月のトピック



風力発電モデルでは、うちわで一生懸命に風を起こし発電!



火力発電モデルでは、ガスでお湯をわかし、蒸気力で羽根車が回る様子を見学します。

毎日の暮らしに欠かせない電気は、どのようにつくられているのでしょうか。石炭や天然ガスを使う「火力発電」、水を使う「水力発電」、風を使う「風力発電」、ウランを使う「原子力発電」などの発電方法があります。これらは力の源は違いますが、どれも羽根車を回すことによって発電しています。このプログラムでは「OO発電」というように名前も違って、電気をつくる仕組みも同じであることを学習し、次の時間には「美浜原子力PRセンター」で学習を深める流れとなっています。ちなみに、近年普及している「太陽光発電」は、羽根車を回す発電ではありません。どのように違うのか調べてみるのもおもしろいですね。

へっぴくん



体験プログラム

小学5年生の「タービン発電と発電の種類」をご紹介します。



【企画講座 クラフトバンド講座】
11月に多数のお申し込みを頂いた講座のアンコール開催となります。エコ素材のクラフトバンドで小物入れを作ります。
【2024きいばす春まつり】
毎年恒例のイベントです。屋内外での様々な体験を企画中です。

《3月》

【企画講座 テーマ：衝突】
きいばすスタッフ企画の講座です。クイズ形式で様々な衝突実験を楽しんだり、ビー玉がカチカチと連続して衝突する様子が楽しめる「ニュートンのゆりかご」を作り、お持ち帰りいただけます。



《2月》

【冬のロボットプログラミング】
毎年好評のプログラミング体験会です。小学校低学年プログラミングに興味のある方なら、どなたでも参加できます。ロボットを自在に操ってみましょう!

《1月》

きいばすの今後のイベント予定です。詳しい内容や申し込み方法は、後日配布のチラシやホームページ、SNSでご確認ください。

たいけんくん



イベント情報



きいぱすキャラクターぬりえ



たいけんくん

きいぱすのロゴにもある「鍵（かぎ）」をモチーフにした「たいけんくん」。きいぱすのナビゲーターとして子どもたちを出迎えます。



X



Instagram



Facebook



You Tube

こちらもみてね！



たいけんくん